

実践地域	那賀町（木頭中学校区）	
<p>1 本年度の研究テーマ</p>		
<p>「ふるさとを愛し、次世代を心豊かにたくましく生きる児童・生徒の育成」</p>		
<p>2 取組の内容</p>		
<p>① 「ふるさと学習」(生活科、総合的な学習の時間)の充実</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・目標やつけさせたい力などの明確な設定</li> <li>・発達段階に応じた、系統的な指導計画の作成</li> <li>・地域の人的、物的教育資源を活用した学習内容の充実</li> </ul>		
<p>② 小中合同の教育活動の実施</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入学式や運動会など、学校行事の小中合同開催</li> <li>・小中合同での委員会活動の実施</li> <li>・異学年交流としての授業実践</li> </ul>		
<p>③ 小中相互の乗り入れ授業の実施</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教員による専門的な授業の実施 → 「中1ギャップ」の解消</li> <li>・小中の円滑な特別支援教育の継続</li> </ul>		
<p>④ 連携した校内指導体制の充実</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中合同での校内研修や、職員会などでの共通理解、情報共有の促進</li> <li>・生徒指導や人権教育などにおける、指導体制の連携強化</li> <li>・小中合同での授業研究会の実施や、小中教員相互の授業参観ウィークの実施</li> </ul>		
<p>⑤ 「地域に貢献する、開かれた学校」を目指した地域・関係機関との連携</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・「木頭学園便り」やホームページ等での情報発信</li> <li>・共楽運動会の計画や、地域の伝統や文化の継承などへの取組</li> <li>・今年度より運用のコミュニティースクール（CS）での地域と連携した教育活動</li> </ul>		
		
<p>① ふるさと文化祭</p>	<p>② 小中合同サッカー教室</p>	<p>③ 乗り入れ授業</p>
		
<p>④ 小中合同人権学習</p>	<p>⑤ 木頭学園便り（CS）</p>	
<p>3 研究の成果と課題</p>		
<p>① 成果</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍にあって、教育活動にも様々な制約が課せられる中、保護者や地域などの理解と協力を得て、小規模校の特性を生かした小中一貫教育への取組を行うことができた。</li> </ul>		
<p>② 課題</p>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・へき地校における課題である、短期間での教職員異動に対する持続可能な小中一貫教育のモデルを、学校と地域が一体となってどのように構築していくかが今後の課題である。</li> </ul>		